ぶんと通信
第９６号
2014年10月15日発行
(公財)伊賀市文化都市協会

奴を従えて練り歩く「鎮西八郎為朝」。左下の色紙は山口誓子の俳句

徳居町　鬼行列

上野天神秋祭りは10月23日（宵宮）、24日（足揃え）、25日（本祭）と3日間に渡って執り行われます。その中でも鬼行列は約40匹（鬼は人間ではないので匹と数えます）の鬼を中心に、山伏、太鼓打ち等の演者、警固役を含め百数十人が列をなす全国でも珍しい行列です。

行列は三町（相生町、紺屋町、三之西町）と徳居町との二つがあります。三町の行列は１６９０年頃に、三之町筋の町衆が藤堂高虎の眼病治癒を祈願したおり、下賜された能面をつけて練り歩いたとされます（他にも諸説あります）。

徳居町は１７９０年頃に始まったと伝えられています。なぜ、徳居町だけが１００年もの開きがあるのでしょうか。

その頃、徳居町は三之町の一部で三之末町と呼ばれていました。他町に比べて多くの武士が居住しており、そのため武士への配慮と財力不足の理由で参加を見送っていたようです。その後１００年あまりを経て、町衆の意欲も益々大きくなり、武士達にも理解されるようになります。そこで、町衆は武士にどのような行列にすれば良いのか相談しました。上野には源為朝（鎮西八郎為朝）の子孫安並氏がおり、それにあやかって有名な大島の鬼退治を再現するよう武士側からの進言があったとされます。徳居町の盛り上がりは如何ばかりだったでしょうか。町を挙げて成功させようと奮起したに違いありません。その気概は時代を越えてこの町に残っているようで、幾度の苦境にも積極的に立ち向かい乗り越えてきました。

あっぱれなくらいに晴れわたった秋空の下、山伏のホラの音、太鼓の音が響き合っています。指揮棒（采配）が前後に振られ、いざ出陣です。名刀「鬼王丸」の剣先がつく印を先頭に、頭巾の子鬼、童子、蛇等の面が並び、カヤ鬼が金棒を振り上げて観客で埋まった道を広げていきます。中央には鎮西八郎為朝の姿があります。鎧兜を身にまとい右手に矢、左手に弓を持ち、大げさなくらいに肩を怒らし足を運んでいます。派手な化粧の奴が持つのは朱色の傘です。為朝が一歩足を出す都度、傘をくるりと回し片足立ちで立ち止まります。為朝とは反対に右へ左へと身を変え、傘を回して、しんがりを務めます。

鬼を従えて城下町を練り歩く為朝の雄姿は、行列にたずさわる町衆の誇りそのものなのです。秋を彩る時代絵巻が今も脈々と息づいている、伊賀の景色です。

【取材協力　廣出良夫氏（広報事業委員　辻村勝則）】

BUNTO チケット情報

いちごに×ミエノコ Joint Concert

10/19日　好評発売中

開場18：00　開演18：30
一　般　1,000円
中学生以下　500円
（全席自由）
青山ホール

吉田正記念オーケストラ 元気が出るコンサート

11/1土　好評発売中

開場13：30　開演14：00
一　般　3,000円
（全席指定）
伊賀市文化会館

三人芝居 淑女のロマンス

11/8土　好評発売中

開場14：30　開演15：00
一　般　4,500円
（全席指定）
伊賀市文化会館

グレゴリオ聖歌 & 真言宗声明

11/29土　好評発売中

開場13：30　開演14：00
一　般　3,000円
（全席指定）
伊賀市文化会館

和太鼓フェスティバル2015 ～響喜乱打 in 伊賀

1/18日　11/16日発売

開場13：30　開演14：00
一　般　3,000円
（当日500円増）（全席指定）
伊賀市文化会館

ワンコインコンサート film －オール映画音楽LIVE－

1/24土　11/22土発売

開場18：00　開演18：30
500円
（全席自由）
あやま文化センター

第25回 青山推薦コンサート

2/8日　12/1月発売

開場13：00　開演13：30
一　般　1,000円
（全席自由）
青山ホール

大野雄二トリオ ～Lupintic Jazz Night～

3/14土　12/14日発売

開場18：30　開演19：00
一　般　3,500円
（当日500円増）（全席自由）
青山ホール

●チケットのお問い合わせ●
伊賀市文化会館　TEL.0595（24）7015
青山ホール　TEL.0595（52）1109
ふるさと会館いが　TEL.0595（45）9125
あやま文化センター　TEL.0595（43）1125

先取りインタビュー

恵村友美子（えむらゆみこ）さん

10月19日（日）に青山ホールで「いちごに×ミエノコJoint Concert」が開催されます。出演者は、伊賀市出身のピアニスト恵村友美子さんとヴァイオリニスト佐藤恵梨奈さんです。公演に先立って、恵村さんにお話を伺いました。

Q.「いちごに」という名称にはどういう由来があるのですか？

A. ２人の身長が152センチと偶然同じであったことから「152=いちごに」と名付けました。また、佐藤さんの出身地、東北の郷土料理である「いちご煮」、２人の好きな言葉である「一期一会」などと掛けて、ふるさとを大切にする気持ちや、演奏している一瞬一瞬を大切に思い、今できる最高のパフォーマンスをする事、そして私たちのコンサートに足を運んでくださる人々と共に、二度とは巡ってこないたった一度きりのその瞬間を分かち合いたい、という願いを込めて名付けました。(後付けでは有りますが…笑)

Q. 音楽と共に成長された恵村さんにとって芸術・音楽とは何ですか？

A. 私にとって音楽は物心がついた頃から、辛い時、嬉しい時、常にそばにありました。自分の心の在り方がそのまま音に表れてしまう、私を映す鏡のような存在です。それがあまりにもはっきりと出てしまうので、疎ましく思い、離れたいと思った時期も正直あります。しかし、私を救ってくれたのも音楽でした。結局切っても切れない縁なのかな、と思います。音楽は私の人生を豊かにしてくれるものです。幸せな音や悲しい音、その全てが私自身であり、その音に耳を傾けることで、自身の心と向き合い、より成長していけるのだと思います。一生追求していくものですね…。

Q. 将来、どのような音楽家(ピアニスト)を目指していますか？

A. 芸術・音楽というと、どうしてもきちんとした服装で演奏を聴き入るクラシックコンサートをまず想像されるかもしれません。「敷居が高い、堅苦しい」などのイメージを持ち、敬遠される方も多いかと思います。私はそういったイメージを持つ方々にも楽しんで頂けるように、MCなども積極的に取り入れ、プログラムの構成にもこだわり、聴衆と共に一体感のあるコンサートを作っていける音楽家になりたいと思っています。

「いちごに」の恵村さん(右)と佐藤さん

Q. 恒例の新世紀コンサートへの出演ですが、ふるさと伊賀で演奏できることや、今回の公演に寄せる思いなどをお聞かせください。

A. 今回、ふるさと伊賀で演奏できる嬉しさと同時に、県内の子どもたちと一緒にステージに立てることにとても喜びを感じています。一つのステージを、子どもたちと一緒に作るという経験は、私たちにとっても、とても大きなものです。子どもたちと歌う「ヒカリの花束」という曲を今回のために書き下ろしました。子どもたちの歌声と、私たち「いちごに」とのコラボレーションで、どのような音楽ができ上がるのか、とても楽しみです。
公演に足を運んで下さる方々と共に、心に残るステージを作っていきたいと思います。

伊賀での公演成功と「いちごに」の益々のご活躍をお祈りします。

（広報事業委員　西岡時彦）

先取りインタビュー

柴田理恵（しばたりえ）さん

11月８日（土）、伊賀市文化会館で三人芝居「淑女のロマンス」が開催されます。
出演者の一人で多方面に活躍されている柴田理恵さんにお話を伺いました。

Q. 柴田さんといえば、WAHAHA本舗の舞台を思い出します。今回のお芝居はいつもと雰囲気が違うと思うのですが、どんな役を演じられるのでしょうか。また、ご自身との違いはありますか？

A. 今回は、おばさんだけど、純真な純真な愛を信じている女です。私と似たところもあるけど、そこまで純真ではないので大変です。

Q. 涙もろくて物事に真剣で、気取らず普通で、みんなに好かれる人気者だとお見受けしますが、何か心がけていることはありますか？

「淑女のロマンス」に出演する柴田理恵さん

A. そんなことありません。カッときて暴れ、まわりをイヤな空気にするときも度々あります。ですので①自分が悪いことをしたらすぐ謝る②とりあえず、どんな人にもにっこり笑って「おはようございます」ということ、ですね。

Q. 私生活では料理がお得意だとか…。私も「めんつゆ」や「柚子味噌」など手作りします。料理って楽しいですね。柴田さんのお得意の料理を紹介いただけますか？

A. 私も「めんつゆ」作ります。あと、味噌、塩こうじ、ドレッシングも手作りです。昆布だしも毎回とります。得意な料理は、なんだろう。最近は干した野菜や干した魚に興味があり、それを使った料理に励んでます。「干タラとジャガイモのクリーム煮」は成功品です！

Q. 伊賀に来られるのは初めてですか？伊賀のファンに、一言メッセージをお願いします。

A. 伊賀は「忍びの者」とか映画でみました。初めて訪れますが、スケートの村主章枝さんから以前、伊賀のお漬物をいただきました。あれは絶品！！でした！おみやげはお漬物に決めてます。

ありがとうございました。前田美波里さん、キムラ緑子さんとの絡みも楽しみにしています。

（広報事業委員　松永啓子）

一筆啓上 ふるさとへ

「想像だにしない人生を歩むススメ」

ヤフー株式会社企画本部部長　國友（くにとも）　尚（たかし）

イガを剥（む）いたら栗…。できれば好きなこと、やり甲斐を感じられることだけをしていたいという我がままを貫き、新しいものへの挑戦を続けてきたら、犬も歩けばなんとやら、素晴らしい出会いが重なって、18歳で伊賀を出たときには想像だにしなかった人生を歩んでいます。

このたび数えてみたら、おぎゃーと伊賀で産声をあげてこの方、大小合わせて11回の引っ越しをし、仕事はテレビの番組制作を皮切りに、インターネットの隆盛の波をサーフィンする傍ら、全国津々浦々の地域活性のデザインを手がけたり、はたまた大学で教鞭をとったりと、いまだにひとつのところに腰を落ち着くことができずに、一体何者なんだと言われる有様です。御年36、東京での暮らしが18年目でありますから、伊賀と東京ちょうど半々のときを過ごしたことになります。

伊賀かたぎといえば、作家の北泉優子先生はその著書「忍ぶ糸」にて、「狭い上に海もなく、どの町角に立っても山脈だけが見える。いうならすり鉢の底みたいな閉ざされた町だから、伊賀の人の心も保守的で閉鎖的である」と評されています。この伊賀独特の閉ざされた風土で過ごした高校までに、「あれもしたい、これもしたい」という好奇心を人並み以上に育めたことが、いまだ尽きぬ自分自身を突き動かす原動力になっているようです。

インターネットの普及に伴い数多の情報が溢れる世の中になりましたが、これからを担う次世代の伊賀者たちには、伊賀の英雄たちのように、そう、たとえば忍者のように玉石混淆の情報(インフォメーション)の中から厳選した情報(インテリジェンス)を選別する目利き力を養うこと、また、かの松尾芭蕉のように自らの足を使って世界と触れ合うことにより、唯一無二なオリジナルの想いを育んでもらえたらと感じます。

「想像だにしない自分になる」ための風土が伊賀にはあった。いま故郷を離れてさらに思うばかりです。

夢ing

「ヒノキ舞台で優勝を」

青山小学校6年　清水大晟（しみず たいせい）

僕には夢があります。それは、甲子園に出て優勝することです。小学2年から始めた少年野球で、練習や試合をするうちに野球がとても好きになりました。今は青山少年野球チームでキャッチャーをしています。このために肩が強くなったのか、学校のスポーツテストのボール投げで1番になりました。野球の友達から、陸上の大会に出てみようと誘われたのが陸上競技大会に参加するきっかけでした。

伊賀市の予選会では大会新記録で1位、県大会でも1位になり、三重県代表として8月23日に横浜市で開催された全国大会に出場することになりました。その結果、78m24㎝で2位になることができました。

全国大会に出場して感じたことは、僕より体格や実力のある子がたくさんいて、クラブチームに入っていっぱい練習してがんばっているということでした。全国大会出場から学んだことを大切にし、これからも大好きな野球を続けて、いつか僕の夢を実現したいと思います。

伊賀のええもん見いつけた

よみがえる武家屋敷
登録有形文化財「赤井家住宅」

今回紹介する「伊賀のええもん」は赤井家住宅です。赤井家の協力のおかげで伊賀市の所有となり、平成22年９月には国登録有形文化財となりました。土塀で囲われた５００坪の敷地内には主屋、茶室、土蔵等の建屋があり、通りに面した長屋門は隣接する土蔵と土塀で一体となって、犬矢来を設けたその景観はまるで江戸時代にタイムスリップしたかのようです。このかけがえのない文化財をこの度、市が耐震補強・改修をして活用することになりました。

今回の改修では外観や間仕切りは補修して当時の面影を残し、補強上やむを得ない改修や、展示等のための最小限の変更を行いました。長きにわたり非公開だった「赤井家住宅」でしたが、江戸から昭和初期の建物が丸ごと残っている雰囲気を壊さない改修で、見る文化財から活用する文化財に生まれ変わることができました。展示会、講演会、演奏会などが考えられますが、個性ある活用方法で中心市街地のにぎわいをまた一つ戻してくれそうです。

【取材協力】伊賀市中心市街地推進課
タック設計室　　滝井　利彰氏
（広報事業委員　森　正美）

こだわり人生乾杯

「浮世絵（錦絵）の魅力」

伊賀まちかど博物館
錦絵館「野がけ」館長　米井（よねい）　淳文（あつふみ）

初めて錦絵を手にしたのが大学生の頃でしたので、はや40年が過ぎようとしています。元々家に残されていたものも若干ありましたが、蒐集品のほとんどは古書店や古美術店を回って集めたものです。あらためて数えてみますと、役者絵や風俗絵をはじめとして、さまざまな分野の作品群が４００点ほど手元に収まることとなりました。

さて今回は、映像や美術書からではなく、直接手に取った時の感動と魅力についてお伝えします。

まずは《**裏面**》から。美術展等での鑑賞ですと、表に何が描かれ、その構図や色使い、版画独特の彫りや摺りの妙に見入るわけですが、なかなかその裏までは観ることができません。では、裏面に何があるのか。こんにちの印刷物から想像するときれいな白紙と思われがちですが、馬棟（ばれん）の跡が鮮やかに残っていることが多く、摺師の手の動きや躍動感を感じ取ることができ、別の感動がそこにあります。

次は《**匂い**》です。錦絵の多くは、着色に自然顔料が使われています。これが時を経ると和紙の経年と併せて独特の香りを醸し出します。これを良しとするかどうかは個人差があるようですが、私にとっては魅力の一つとなっています。

最後は《**余白**》です。油絵や水墨画はキャンバスや和紙（絹布）に作品が描かれていきますが、錦絵は木版画ですので、どうしてもその周囲に「摺り残し」があり、時によっては構図を整えるためのトリミングの対象となります。しかし、残っていることも多く、額装をはずしたときに現れ、制作年代や出版元、彫師や摺師の名などが書かれており、作品の詳細を知る手掛りとなります。

以上、視点を変えて、浮世絵（錦絵）の面白さを簡単に記してみました。興味ある方々の来館をお待ちしています。

芭蕉さん歳時記

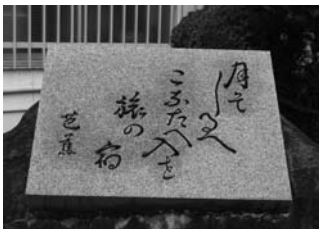
月そしるへこなたへ入せ旅の宿

季語は「月」で秋の句

升かふて分別かわる月見かな

季語は「月見」で秋の句

JR伊賀上野駅前に建つ句碑「月ぞしるべ」は、伊賀で俳諧を学んでいた芭蕉さんの20歳頃の作といわれています。「月の光を道しるべにこちらへお入りになって旅の宿にして下さい」。謡曲の一節を踏まえて作る「もじり」の手法で詠まれ、中央俳書に初めて入集した、いわば芭蕉さんのデビュー作です。



一方、伊賀市庁舎南に建つ句碑「升かふて」は、元禄7年9月、芭蕉さんが亡くなる1ケ月ほど前の大坂での作です。体調不良で栗名月の句会を欠席したのを「住吉大社の大祭で、富に恵まれるという名物の升を買ったら、急に世帯じみた方へ気が変わりまして風雅の会を止めてしまいました」とユーモアで詫びた、芭蕉さんの心遣いがしのばれる句です。最晩年に強調した「興」の句といわれています。

若き日の「月ぞしるべ」から「升かふて」の句作までのおよそ30年に、芭蕉さんは「わび」「さび」「細み」「軽み」と、俳諧の精神を深め続けました。伊賀の山を越えた芭蕉さんの人生の旅が後世に残した大きさと重さは、全国に３千基以上もあるという句碑の数からもうかがえます。

生誕３７０年、故郷伊賀の野はまもなく冬の気配が漂い始めます。

旅に病んで夢は枯野をかけ廻る

芭蕉さんの句碑を辿り、その夢に思いを馳せた一年でした。

【取材協力】公益財団法人　芭蕉翁顕彰会
（広報事業委員　廣澤良美）

優子の

多情多感 No.57

「女ひとり　家を持つ」

北泉優子

念願の新居が出来た。二年越しの大(?)事業であった。口さがない噂すずめ連は「一億の豪邸を建てるんやげな」と囁いたそうだが、そんな大金など、どこを探してもあるはずはないし、仮にあったとしても、喜寿の老女が、しかも、相続してくれる家族もいない、ひとり者が、ついのすみかに、途方もない金をつぎ込むわけがない。雨露がしのげ、毎日快適にすごせれば、掘っ立て小屋でもいいのだもの。

出した注文はただ一つ。明るい家にしてね、だった。そして、完成したのがウッドデッキ付き一部二階建ての我が家だ。ドアを開けると、さっと光が射し、木の香りが鼻をくすぐる。住みよさそうな家だな、と、瞬間に実感した。夜になるとウッドデッキから仰ぐ空に、まんまるの月が、くっきりと見えた。この日は中秋の満月だったのだ。〝月冴えて　老後楽しき予感かな〟そんな拙句が浮かんだ。

住みよさそうと記したのは、まだ引っ越し半ばで、新居では寝ていないからだ。生活必需品はあらかた運んだが、電話と食器類が、まだ旧宅に残っている。あ、そうそう。相棒の猫も、新宅に連れていっていない。だから、鍵とケータイをポケットに、一日数回、往復しているのだ。

同敷地内だし、その時必要なものだけ取りにゆけばいいと、たかをくくっていたけれど、それでは済まぬ事態になってしまった。「いがぶら」に参加し、十月十三日と十一月七日、国の登録有形文化財の旧宅でイベントをすることが決定したからだ。わたしが塾長をしている語り部塾が、明治の洋館で、伊賀ことばで語る民話を聴き、ほっこりしてだぁ～こ、と相成ったのだ。新居と旧宅は、まさに天国と地獄。今や明治の洋館の内部は、まさに修羅場と化している。粗大ごみとして捨てるもの、残すかどうか迷っている思い出の品、わたしの生きた証となるヘナチョコ作家としての資料と書籍。そんなものが山積みどころか散乱しているのだ。いったい、どうすりゃいいの？と思案した揚句、業者に依頼して整理してもらうことに決めた。それで見積もりをしてもらったら、跳び上がるほどの値段だった。十九、二十歳の女の子の日当が一日、相場で一万八千円だって！びっくりしちゃった。シルバー人材センターに問うたら、元気な老人でも、きつい仕事は敬遠するそうよ。これでは、せっかく新居建設費用を学割にしてもらったのに、後始末のほうが高くついてしまうわ。

次に、ごみの処理問題が浮上した。行政から届いたごみ処理の小冊子をめくったら、こう記してある。タンス等は解体木片化し、小分けに束ねて、ごみの収集日に出せ―と。ひとり暮らしの後期高齢者の女に、そんなことできますか？何だか、頭が痛くなってきた。むろん、手伝いを申し出てくれた友人は沢山いる。でも、その人達に迷惑はかけたくなかったし、一から百まで自分一人でやりたかった。それは、文化財的価値のある拙宅を、わたしの意志で伊賀市に寄贈した時点からの、固い決意と覚悟でもあった。

洋館を市に差し上げよう。兄達には事後承諾だった。兄達は、お前の思う通りに、ひとりでやってみろ。ただし、切羽詰まったら、駆け込んでこいよ、と言ってくれた。だからこそ、昨年市に寄贈し、家を建てたのだ。

それなのに、後始末のゴール寸前で、モタモタはしていられない。誰にもすがらず、こちらも、ひとりでやりたい。百％むりだけれど…。

ぶんと通信が、みなさまの手に渡る時には、第一回目のイベントは済んでいるだろう。が、十一月七日は、まだ先だ。もしよかったら、民話を聴きに来てちょうだい。ついでに、後始末がどうなったか、覗いていってください。新居の方もね。

「お主、女ながら、なかなかやるなァ」

そう感じてくれたら嬉しいし、苦労もむくわれる。とにかくあと約一ケ月、ひとりでやるわよ。

長年頑張ってきた自分への、一世一代のご褒美だもの。

（作家・市内在住）

14人の伊賀焼 伝統工芸士展

■伊賀焼振興協同組合

【日　時】11月1日（土）～11月3日（祝）
10：00～20：00

武家屋敷 赤井家住宅　伊賀市上野忍町2491
AKAIKE ART GALLERY　入場無料

男達のステンドグラス展

■ステンドグラス Sa-na

【日　時】11月21日（金）～11月24日（祝）10：00～20：00（最終日17時）

Night Library（ナイトライブラリー）

静かに落ち着いて読書を楽しめる図書館が、温かい「灯り」に包まれる。子ども達には「秋の夜のおはなし会」、大人達には「音楽と朗読の夕べ」をお楽しみいただきます。

秋の夜のお話会 17：30～
おはなしボランティア「ちいさなねこ」
定　　員　20組　※要予約
音楽と朗読のゆうべ 1st 16：00～ 2nd 19：00～
朗読・歌：藤原　靖子　「モチモチの木」他
演　　奏：Duo Equinox
定　　員　各回50名　※要予約

【日　時】10月26日（日）15：30～20：30
【会　場】伊賀市上野図書館　【料　金】無料
【申　込】上野図書館　TEL21-6868で受付
【問合せ】伊賀市上野図書館（月曜休館）　TEL21-6868

三重県指定文化財　旧小田小学校本館　企画展

わたしと文房具

～セピア色に染まった教室で懐かしい想い出を～

懐かしい文房具をいっぱい展示！
石盤、ガラスペン、つけペン、ガリ版などなど・・・

【期　間】11月1日(土)~11月30日(日)　9：00~16：30 ※火曜日休館
【場　所】旧小田小学校本館（伊賀市小田町141-1）
【料　金】大人100円/学生50円/児童・生徒30円

参加者募集

クレヨンでスクラッチアート

講　　師：田槙奈緒さん、田槙理絵さん
☆開催日時　11月2日(日)13：30～15：30
☆対　　象　小学校1年生以上(3年生以下は保護者同伴)
☆定　　員　15名※先着順。定員になり次第締切。
☆料　　金　無料（参観料のみ）
☆申　　込　10月18日(土)午前9時から TEL22-0511で受付

東洋のヴァイオリン二胡コンサート

楽器体験シリーズ 二胡に挑戦Vol.1の講師である梁天任が主になり開催する二胡のコンサートです。また梁天任によるアコーディオンの演奏も有ります。9月～11月に二胡に挑戦した受講者と三重天天二胡会弦楽団の二胡の大合奏も見どころです。

【日　時】**11月30日（日）**
14：00開演（13：30開場）
【場　所】あやま文化センター さんさんホール
【料　金】一般　500円（全席自由）
【出　演】梁天任（二胡･アコーディオン）
二胡に挑戦Vol.1 受講者　ほか

【梁天任ホームページ】
https://sites.google.com/site/erhuniko/home
※梁天任の詳しいプロフィールや演奏の動画も見ることができます。

参加者募集

旧小田小学校本館　施設利活用事業

おがくずで作った一輪ざし もくまるづくりワークショップ

木の香りいっぱいのおがくずを使った一輪ざし「もくまる」を作ってみませんか！「もくまる」を飾る木のお皿も作ります。

【日　時】12月6日(土)
受付13：30　開始14：00～15：00（予定）
【場　所】旧小田小学校本館（伊賀市小田町141-1）
【料　金】大人100円/学生50円/児童・生徒30円(参観料のみ)
【対　象】小学生以上（ただし小学3年生以下は保護者同伴）
【定　員】20名　※先着順。定員になり次第締切。
【講　師】穂積製材所　舩木　直人　先生
【受　付】11月15日(土)午前9時から TEL22-0511で受付

真言宗声明（しょうみょう）プレレクチャー

声明ってなんだろう・・・？

11月29日（土）伊賀市文化会館で開催する「グレゴリオ聖歌＆真言宗声明」公演に先駆けて、真言宗声明プレレクチャーを開催します。真言宗声明の魅力や、本公演で上演される作品解説など、真言宗の住職による貴重なお話や、声明の実践体験を一緒にご堪能ください。声明がより身近に感じられ、より本公演が楽しめます！

【日　時】**11月2日（日）** 15：00～16：00
【場　所】伊賀市文化会館　【料　金】無料（要整理券）
※整理券（100名限定）は10月4日から伊賀市文化会館・青山ホール・ふるさと会館いが・あやま文化センターで配布

【講　師】

堤 大恵
（真言宗大覚寺派・法蔵院住職）

立部 瑞真
（真言宗御室派・別格本山鎮国寺住職）

参加者募集

タッチ・ザ・スタインウェイ

～世界最高峰のスタインウェイを気軽に弾いてみませんか！～

■青山ホール　11月15日(土)　10：00～17：00
■ふるさと会館いが　12月13日(土)　10：00～17：00

【演奏時間】1枠30分　※おひとり1枠のみ
・申込者本人のみ利用。・音楽教室等の指導としての利用不可。
【参 加 費】500円
・青山ホールに限り、2台のピアノの場合は2人以上1組
1時間で1人1,000円（ただし、8手の場合は1人500円）
・1枠に3人以上（ただし2台の場合は除く）の使用は不可。
【募集人数】各14枠　※先着順とし、定員になり次第締切
【申込方法】10月25日（土）　午前11時から電話受付
【申 込 先】●ふるさと会館いが　TEL45-9125（月曜休館）
●青山ホール　TEL52-1109（水曜休館）

ZUMBA

ラテン系フィットネス

【日　　時】毎週木曜日　10回コース
第４期　平成26年11月20日㈭
～平成27年１月29日㈭
※1/1休講
受付19：00～／時間19：30～20：30
【場　　所】上野運動公園体育館
【料　　金】5,000円
【対 象 者】一般
【定　　員】30名 ※先着順。定員になり次第締切。
【講　　師】川南　林恵先生
【申込受付】10月26日（日）午後1時から
TEL22－0511で申込受付

Let's YOGA in 文化会館

リラックス＆ダイエット

【日　　時】毎週水曜日　10回コース
第４期　平成26年11月19日㈬
～平成27年１月28日㈬
※12/31休講
受付10：30～／時間11：00～12：00
【場　　所】伊賀市文化会館　リハーサル室
【料　　金】5,000円
【対 象 者】一般
【定　　員】25名 ※先着順。定員になり次第締切。
【講　　師】中　依伊子先生
【申込受付】10月22日（水）午後1時から
TEL22－0511で申込受付

Let's YOGA in 武道館

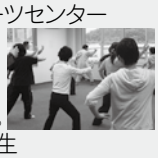
リラックス＆ダイエット

【日　　時】毎週金曜日　10回コース
第４期　平成26年11月28日㈮
～平成27年２月６日㈮
※1/2休講
受付10：30～／時間11：00～12：00
【場　　所】伊賀上野武道館
【料　　金】5,000円
【対 象 者】一般
【定　　員】15名 ※先着順。定員になり次第締切。
【講　　師】錦　真奈美先生
【申込受付】10月31日（金）午後1時から
TEL22－0511で申込受付

太極拳教室

カラダの芯からリラックス

【日　　時】毎週土曜日　10回コース
第４期　平成26年11月22日㈯
～平成27年１月31日㈯
※1/3休講
受付9：30～／時間10：00～11：30
【場　　所】いがまちスポーツセンター
【料　　金】5,000円
【対 象 者】一般
【定　　員】20名 ※先着順。
定員になり次第締切。



【講　　師】横山　公則先生
【申込受付】10月26日（日）午前10時から
TEL45－9125で申込受付

グラウンドゴルフ大会 第９回「集まれ！グラウンドゴルフ仲間！」 参加者募集 BUNTO杯！

【日　　時】11月20日（木）８：00～
※小雨決行 予備日21日（金）
【場　　所】上野運動公園　競技場
【料　　金】参加費　１人　500円
【定　　員】900人 ※定員がいっぱいになり次第締め切り
【申込受付】10月31日までに下記の受付窓口へ参加費を添えて提出してください
※伊賀市グラウンドゴルフ協会会員の方は、できるだけ各地区の協会役員の方にお申込みください。

【窓口受付】伊賀市文化会館・上野運動公園スポーツセンター・ふるさと会館いが・青山ホール

“ノルディック・ウォーキング”を体験しよう！Vol.7

用具は貸出無料

2本のポールを持って、歩行運動を補助しながら歩くため、腰や膝に負担が少なく、ダイエットや姿勢矯正、リハビリ、介護予防などに効果があるとされる、今注目のウォーキングエクササイズです。
まずは、ちょっとだけ体験してみませんか?

【日　　時】11月13日（木）
受付10：30～／時間11：00～12：00
【場　　所】上野運動公園スポーツセンター
【料　　金】200円
【対 象 者】18歳以上
【定　　員】50名
※先着順。定員になり次第締切。

【申込受付】10月20日（月）午前10時から
TEL22－0511で申込受付

元気ママ,ママ＆ベビーの３B体操

【日　　時】毎週火曜日　８回コース
第４期 平成26年12月２日㈫～平成27年２月３日㈫
※12/23,12/30休講
☆元気ママクラス…10：00～10：50
☆ママ&ベビークラス…11：00～11：50
【場　　所】三重県立ゆめドームうえの　軽運動室
【料　　金】4,000円
【対 象 者】☆元気ママクラス…１歳以上の未就園（所）児とその保護者
☆ママ＆ベビークラス…生後３か月～１歳未満の乳児とその保護者
【定　　員】各15組　※先着順。定員になり次第締切。
【講　　師】（社）日本３B体操協会公認インストラクター
【申込受付】10月29日（水）午前10時から
TEL22－0511で申込受付

骨盤矯正ストレッチ

～正しい姿勢を見つけましょう～

【日　　時】毎週木曜日　10回コース
第５期 平成26年12月11日㈭～平成27年２月19日㈭
※１/１休講
受付 10：30～ ／ 時間 11：00～ 12：00
【場　　所】伊賀市文化会館　リハーサル室
【料　　金】5,000円
【対 象 者】一般
【定　　員】25名　※先着順。定員になり次第締切。
【講　　師】辻　明子先生
【申込受付】11月1日（土）午後1時から
TEL22－0511で申込受付

エアロビクス

音楽に合わせてみんなで楽しくエクササイズ！

【日　　時】毎週月曜日　８回コース
第４期 平成26年12月15日㈪～平成27年２月16日㈪
※12/29,1/12休講
受付 19：30～ ／ 時間 19：45～20：45
【場　　所】阿山B&G海洋センター
【料　　金】4,000円
【対 象 者】一般
【定　　員】35名　※先着順。定員になり次第締切。
【講　　師】山下　華子先生
【申込受付】10月26日（日）午後2時から
TEL22－0511で申込受付

癒しのマットサイエンス

ヨガとピラティスの融合

【日　　時】毎週月曜日　８回コース
第４期 平成26年12月15日㈪～平成27年２月16日㈪
※12/29,1/12休講
受付 10：30～ ／ 時間 11：00～12：00
【場　　所】伊賀上野武道館
【料　　金】4,000円
【対 象 者】一般
【定　　員】15名　※先着順。定員になり次第締切。
【講　　師】阿部　和矢先生
【申込受付】10月18日（土）午前10時から
TEL22－0511で申込受付

お問合せ：㈶伊賀市文化都市協会本部事務局　電話　22-0511

ホール・ドーム これから 情報

ゆめドームうえの　伊賀市ゆめが丘一丁目1番地の3　TEL.22－0590

日時	催し物	場所	主催・問い合わせ
10/18(土) 10/19(日) 9:00～	第39回三重県ママさんバレーボール決勝大会	第一	三重テレビ放送、中日新聞社、三重県ママさんバレーボール連盟 ☎63-1496(藤村)
10/26(日) 12:30～	みえスポーツフェスティバル2014 3B体操大会	第一	(公社)日本3B体操協会三重県支部 ☎23-9172(岸田)
11/3(月・祝) 9:00～	三重県秋季大会伊賀支部予選	第一、第二	伊賀Jrバレーボール育成会 ☎090-8738-5205(生中)
11/8(土) 9:30～	第29回子どもフェスティバル	第一	社会福祉法人伊賀市社会事業協会 ☎21-5545(事務局)
11/9(日) 9:00～	第44回伊賀総合バレーボール選手権大会 中学生の部	第一、第二	伊賀バレーボール協会 ☎090-1983-4216(澤)
11/15(土) 8:30～	U-10 三重県小学生バレーボール大会	第一	三重県バレーボール協会 ☎090-3834-2640(藤村)
11/15(土) 8:30～	三重県卓球ベテラン大会 ラージボール伊賀大会	第二	伊賀市卓球協会 ☎21-6807(森下)
11/16(日) 9:00～	三重県クラブバレーボール連盟会長杯	第一	三重県クラブバレーボール連盟 ☎090-2347-1091(稲岡)
11/29(土) 11/30(日) 9:00～	バーモンドカップ第24回 全日本少年フットサル大会三重県大会	第一、第二	三重県サッカー協会 ☎080-1623-4449(伊藤)
12/5(金) 12:00～ 12/6(土) 12/7(日) 10:00～	イガデハク2014	第二	イガデハク実行委員会 ☎080-6919-8863(下猶)

ふるさと会館いが　伊賀市下柘植6243番地　TEL.45－9125

日時	催し物	場所	入場料	主催・問い合わせ
10/26(日) 10:00～	タッチ・ザ・スタインウェイ	大ホール	参加費500円 (要予約)	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎45-9125(ふるさと会館いが)
10/25(土) 10/26(日) 9:00～	いがまち展覧会	小ホール	無　料	いがまち展覧会実行委員会 ☎45-9122 (いがまち公民館・中原)
11/2(日) 13:30～	平成26年度(第17回)三重県高等学校ギター・マンドリンフェスティバル	大ホール	無　料	三重県高等学校ギターマンドリン音楽振興会 ☎21-9804(河井)
11/6(木) 9:30～	天台真盛宗伊賀教区 御詠歌交流会	大ホール	無　料	天台真盛宗伊賀教区御詠歌交流連盟 ☎59-3061(島ヶ原西念寺・市川)
11/21(金) 19:30～	差別をなくすいがまちの集い	大ホール	無　料	伊賀市伊賀支所振興課 ☎45-9108
11/30(日) 9:30～	やまなみ文化祭	大ホール	無　料	やまなみ文化協会 ☎45-9122(亀山)
12/13(土) 10:00～	タッチ・ザ・スタインウェイ	大ホール	参加費500円 (要予約)	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎45-9125(ふるさと会館いが)

あやま文化センター　伊賀市川合3370－29　TEL.43－1125

日時	催し物	入場料	主催・問い合わせ
11/15(土) 13:30～	阿山地区人権フェスティバル2014	無　料	伊賀市、伊賀市教育委員会 ☎43-1543(阿山支所振興課)
11/30(日) 14:00～	ワンコインコンサート 東洋のヴァイオリン二胡コンサート	500円	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511

伊賀市文化会館　伊賀市西明寺3240番地の2　TEL.24－7015

日時	催し物	入場料	主催・問い合わせ
10/19(日) 14:00～	伊賀コミュニティオーケストラ 第11回定期演奏会	一般 1,000円 高校生以下500円	伊賀コミュニティオーケストラ ☎090-6072-2180(福嶋)
10/26(日) 13:00～	2014伊賀市民文化祭 綜合フェスティバルⅠ 民謡・詩吟・大正琴	無　料	伊賀市民文化祭実行委員会 ☎23-0621(上野芸術文化協会　杉森)
11/1(土) 14:00～	吉田正記念オーケストラ 元気が出るコンサート	一般 3,000円	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015(伊賀市文化会館)
11/2(日) 15:00～	真言宗声明プレレクチャー	無料 要整理券	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015(伊賀市文化会館)
11/3(月・祝) 13:30～	ジョイントコンサート	500円	伊賀吹奏楽連盟 ☎21-9624(上野高等学校 福岡)
11/8(土) 15:00～	演劇 淑女のロマンス	一般 4,500円	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015(伊賀市文化会館)
11/9(日) 13:30～	2014伊賀市民文化祭 洋楽音楽祭	無　料	伊賀市民文化祭実行委員会 ☎23-0621(上野芸術文化協会　杉森)
11/24(月・祝) 12:00～	2014伊賀市民文化祭 綜合フェスティバルⅡ 日舞・新舞踊・箏曲・邦楽	無　料	伊賀市民文化祭実行委員会 ☎23-0621(上野芸術文化協会　杉森)
11/29(土) 14:00～	グレゴリオ聖歌 ＆真言宗声明	一般 3,000円	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015(伊賀市文化会館)
11/30(日) 13:00～	2014伊賀市民文化祭 洋舞・ジャズダンス	無　料	伊賀市民文化祭実行委員会 ☎23-0621(上野芸術文化協会　杉森)
12/7(日) 13:30～	人権を考える市民の集い	無　料	伊賀市など ☎47-1286(人権政策・男女共同参画課　安田)
12/14(日) 11:00～	大正琴音夢の会発表会 「大正琴の調べ」＆「健康表現体操フェス」	無　料	大正琴音夢の会 ☎63-5714 (寺嶋)

青山ホール　伊賀市阿保1411－1　TEL.52－1109

日時	催し物	入場料	主催・問い合わせ
10/19(日) 18:30～	新世紀コンサート2014 いちごに×ミエノコ Joint Concert	一般 1,000円 中学生以下500円	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511
10/31(金) 10:00～	オータムフェスティバル 2014	無　料	日生学園第一高校、附属中学校 ☎38-1201
11/2(日) 13:15～	リトルピアニストコンサート 2014	無　料	杼森啓子 ☎64-4362(杼森)
11/8(土) 11/9(日) 11/10(月) 9:00～	第49回 青山ふるさと 美術文化展覧会	無　料	伊賀市教育委員会青山公民館、青山老人クラブ連合会、青山文化サークル連絡協議会 ☎52-1110(田中)
11/15(土) 10:00～	タッチ・ザ・スタインウェイ	参加費500円 (要予約)	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎52-1109(青山ホール)
11/16(日) 10:00～	ピアノ発表会	無　料	株式会社　さわ楽器 ☎23-8080(澤)
11/23(日) 10:00～	第35回 青山文化サークル芸能発表会	無　料	青山文化サークル連協 ☎52-0392(居内)
11/29(土) 9:40～	歌と踊りの祭典	無　料	カラオケステージ　とおん記号 ☎67-0303(箕浦)
11/30(日) 14:00～	～愛の歌　伝えたい想い　いつか聞いたあの歌～ 女声合唱団　コーラス百合	500円	女声合唱団　コーラス百合 ☎63-1874(井前)
12/6(土) 14:30～	ピアノフレンズ　コンサート	無　料	酒井里枝 ☎52-5922(酒井)
12/13(土) 13:00～	人権のつどい	無　料	伊賀市、伊賀市教育委員会 ☎52-1115

ゆめが丘多目的広場冬期養生期間のお知らせ

芝生の休眠期となる冬期に、芝生の荒廃を防ぐため下記の養生期間を設けます。

養生期間中は施設が使用できないことから、皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

【養生期間　平成27年1月1日(木)から4月17日(金)まで】

伊賀びと川柳

忍者服大中小で数足らず　井ノ上揮男

★肉ずきな私にとっては伊賀最高　伊賀のひでまる

天神様の鳩に豆やる小忍者　東平　幸子

振り向けば茜に染まる伊賀盆地　南出　健治

転勤が第二の故郷伊賀の街　宮崎富美雄

三世代忍にん体操「グッとパア」　松森カヨ子

次号(97号)の締切は11月15日(土)です。投稿いただいた中から★印の方に1月18日(日)伊賀市文化会館で開催の「和太鼓フェスティバル2015」ペアチケットをプレゼントします。伊賀にちなんだ川柳・氏名・住所・年齢・連絡先・必要なら掲載用の柳名を書き、ハガキ・FAX・Eメールで右記までお願いします。

●編集部だより●

「五・七・五が出てこない。」

知り合いの集いや地区の行事で「俳句を作ってみましょう」ということが時々あります。

そんな機会があるのも驚きだが、皆は「うわ！そんなん…」と言いつつも筆を走らせるのです。

先日、テレビのニュースで俳句の宿題をする兄弟の様子が放映されていました。きっと俳句は伊賀びとの基本・標準なのだろう。すでにここにある＝これこそが文化なのだと感じました。

私、この地におせ話になって 20 年以上になりますが、どことなくある「地に足が着かない感じ」は、五･七･五が出てこないせいではないかと思い始めました。

子どもたちに追いつくように、少し勉強しなければ…。(広報事業委員　下猶茂樹)

(公財)伊賀市文化都市協会　TEL.0595-22-0511　FAX.0595-22-0512
〒518-0809　三重県伊賀市西明寺3240番地の2　E-mail:samazama@bunto.com
http://www.bunto.com